

1. 活動の目的

- ①地域住民の淀川への接点は河川公園である場合が多い。魅力ある河川公園にすることが多くの淀川ファンをつくることに繋がり、住民参加の各種活動により住民の意見を取り入れた魅力ある淀川を実現することができる。
- ②河川公園大塚地区には公園整備計画があり今後 4～5 年をかけて整備されることになっているが、地域住民からは大塚地区特有の河川公園へのアクセスの安全性確保や親水エリアの実現等多くの課題や要望もある。

以上の課題認識から

地域住民と行政の橋渡し役となって淀川河川公園大塚地区公園整備計画のベストな実現を目指すことを活動の目的とする。

2. 活動の目標

- Step1 大塚地区公園整備計画のベストな実現に向けた課題抽出とその解決案の検討をするとともに自然観察や美化活動などのイベントを通して地域住民に関心を持ってもらう。
- Step2 課題解決のため設立したワーキンググループでの検討結果を具体的な提案書として作成する。
- Step3 ワーキンググループを継続するとともにより魅力的な河川敷実現に向けた新たな活用提案書を作成する。

3. 活動の概要

	活動内容	実施時期（任命期間/年次）				
		試行	1期		2期	
		1	2	3	4	5～RA
Step1 地域住民の関心を高める	<p>①淀川右岸大塚地区の現状調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡回や公園利用者アンケート調査により現状課題整理を実施するとともに河川・公園管理者との報告会により課題共有を図る。 <p>②自然観察会（バッタのオリンピック）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川敷の自然にふれあってもらうとともに参加者に公園整備計画の説明することにより感心を高めてもらう。 <p>③クリーンアップ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水辺をクリーンアップするとともに淀川の水質検査などを通して淀川環境に対して関心を高めてもらう。 <p>④地域住民との連携確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民会議へ河川レンジャーとしてメンバー登録し、地域住民と行政の橋渡しのベースとなる意見交換の場を確立する 					
Step2 河川レンジャーと管理者が協働して取り組む	<p>①大塚地区公園整備計画のベストな実現に向けた課題解決ワーキンググループの設立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の公園へのアクセスの安全性確保や親水エリアの確保などの課題や要望に対してその解決にむけワーキンググループの中で住民や関連行政と一体となって取り組む。 					
Step3 地域住民から行政へ発信する仕組みを構築	<p>①ワーキンググループの継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川敷全般における課題抽出とその解決策を検討するとともに河川敷の新たな活用を検討する。 <p>②親水エリアの日常的な管理体制を確立する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が主体となつての草刈りや清掃などの日常管理が定期的実施される体制を確立する。 					

4. 平成 27 年度活動内容

平成 27 年度の活動一覧

活動分野	活動名	実施時期
河川の適切な活用を推進する活動	大塚地区公園整備計画のベストな実現に向けた活動	5・7・9・10・1・3月
河川の環境保全を図る活動	バッタのオリンピックの開催	9月
	大塚地区水辺クリーンアップ活動 【高槻市域淀川本川・芥川クリーンアップ大作戦（仮称）】	3月

■活動を実施していく上での課題

- 大塚地区公園整備計画のベストな実現に向けた活動
 - 昨年度立ち上げた課題検討WGでの検討結果の関連行政との調整による具体的な実現
 - 現在は河川公園へのアクセスの安全性を中心に検討している地域住民会議のメンバーで構成しているが、親水エリアの活用に関しては地域住民だけでなくメンバーの拡大が必要
- バッタのオリンピック
 - 採集したバッタの同定をスムーズに実施する方法の確立
 - 参加者はリピーターが多いので競技終了後の公園整備計画の進捗説明を昨年度との差を解かりやすく説明する工夫が必要
- 大塚地区水辺クリーンアップ活動【高槻市域淀川本川・芥川クリーンアップ大作戦（仮称）】
 - 芥川クリーンアップ大作戦（芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク主催）との連携開催の中で大塚地区公園整備計画を如何に参加者へ伝えるかの方策検討が必要
 - 芥川クリーンアップ大作戦で実施されている災害非常食の試食への対応

■課題に対する改善点

- 大塚地区公園整備計画のベストな実現に向けた活動
 - 課題解決に向けた関連行政との連携強化と提案に向けた具体的な調査データの積み上げ
 - 親水エリアの活用や迷惑行為撲滅に向けた検討のためのWGメンバー拡大
- バッタのオリンピック
 - バッタの同定を指導できるよう自らのバッタに対する知識向上
 - 公園整備計画進捗の変化点に関して河川事務所河川公園課との連携を強化するとともにWGでの検討内容の参加者説明への反映
- 大塚地区水辺クリーンアップ活動【高槻市域淀川本川・芥川クリーンアップ大作戦（仮称）】
 - 芥川クリーンアップ活動と連携する中で公園整備計画進捗説明を含めた淀川本川（大塚地区）における独自性の打ち出し
 - 河川レンジャー活動終了後の災害非常食試食対応のための地域住民中心の体制づくり

4. 1 大塚地区公園整備計画のベストな実現に向けた活動

(1) 活動目的

- ・淀川右岸大塚地区公園整備計画に対してこれまでの活動で調査した安全面や活用面での課題抽出に対してその具体的な解決に向けて H26 年度に立ち上げた地域住民を中心とした課題検討WGでの検討結果をベースに地域住民や河川利用者と行政の橋渡しとなり、公園整備計画のベストな実現に向けて推進する。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	
	5月	①河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WGの開催
	6月	
	7月	①河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WGの開催
	8月	
	9月	①河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WGの開催
	10月	②河川/公園管理者への報告会
	11月	①河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WGの開催
	12月	
平成 2 8 年	1月	①河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WGの開催
	2月	
	3月	①河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WGの開催

(2) 連携等

- ・河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WG活動
高槻市南大冠東地区住民会議
(議長以下周辺自治会会長、子供会代表、消防団など含めて30名の委員で構成)

(3) 参加対象者・定員

- ・河川公園大塚地区公園整備計画課題検討WG活動
参加対象：地域住民(WGメンバー4名) + 河川レンジャー
WGメンバー：南大冠東地区住民会議副議長2名と事務局長1名、委員1名
- ・河川/公園管理者への報告会
参加対象：河川/公園管理者等(一般参加はなし)

(4) 実施内容

①大塚地区公園整備計画課題検討WG

- ・昨年度立ち上げたWGで大塚地区公園整備計画における課題検討を実施し関連行政への提案を含めて課題解決を図る。

主な検討項目

- ★公園へのアクセス開園(堤防道路横断の安全性確保)
- ★親水エリアの整備とその活用提案
- ★危険迷惑行為の撲滅

WGでの検討内容の南大冠東地区住民会議(1回/月)開催での報告実施

②河川/公園管理者への報告会

- ・高槻出張所、河川公園事務所にWG検討のフォロー項目や継続して実施する大塚地区巡回で気づいた点や調査した結果を報告することにより日常の管理に反映していただく。

メンバー

河川管理者：高槻出張所

公園管理者：河川公園事務所

河川レンジャー

③大塚地区の巡回

- ・危険場所のチェックや迷惑行為の実態調査

(5) 実施日

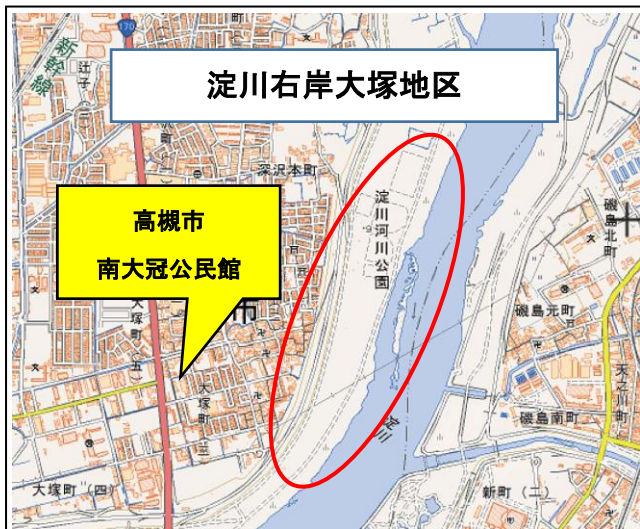
①大塚地区公園整備計画課題検討WGは基本的に2か月毎に実施予定

(実際の検討状況によりその都度開催を決めていく)

地域住民への説明は月1回の定例住民会議で実施していく

②河川/公園管理者への報告会は10月に実施予定

③巡回に関しては不定期で休日を利用して実施予定

(6) 実施場所**(7) 安全対策**

- ・大塚地区巡回に関して
水辺は蛇等の危険もあり長靴や長袖、長ズボンの着用徹底
複数人での巡回を基本とする（1人で実施する時は行動予定の連絡徹底）

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・大塚地区公園整備計画課題検討WG
地域住民4名含めたWGメンバー6名で課題検討実施

(9) 広報・募集方法

- ・WGメンバーの拡大に向けてはWGメンバーの意見もふまえて検討予定

(10) 必要支援内容

- ・WG検討会のための資料提供（淀川河川事務所等）
- ・配布資料のコピー対応（河川レンジャー事務局）

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ①大塚地区公園整備計画課題検討WG
 - ・WG検討会のリーディング
 - ・各検討テーマに関する事前調査と資料まとめ
- ②河川/公園管理者への報告会
 - ・日々の巡回での課題抽出
（公園管理員や利用者への現場での課題、要望等のヒアリング含めて）
 - ・報告資料のまとめ

(12) その他

4. 2 バッタのオリンピック

(1) 活動目的

- ・淀川河川公園大塚地区で採集したバッタでその飛距離を競うバッタオリンピックの開催により地域住民に自然へのふれあいの場を提供し、子供たちも含めた多くの世代に河川を含めた自然保護の重要性を再認識してもらおう。さらには大塚地区公園整備計画の説明を通じて整備計画に関心を高めてもらい快適な公園実現に向け一体となって取り組む。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	
	5月	
	6月	
	7月	・事前準備（関連部門との打ち合わせ）
	8月	・事前準備（開催案内の発信 etc.）
	9月	・バッタのオリンピックの開催（9/27）
	10月	・活動まとめ
	11月	
	12月	
平成 2 8 年	1月	
	2月	
	3月	

(2) 連携等

(3) 参加対象者・定員

- ・小学生以下（保護者同伴）
- ・競技参加者：40名

(4) 実施内容

- ・当日大塚地区で採集したバッタを使ってその飛距離を競う
- ・大塚地区公園整備計画の進捗説明

(5) 実施日

- ・2015年9月27日(日) (仮設定)

(6) 実施場所



(7) 安全対策

- ・バッタ採集時に草むらに入るので参加者への長袖長ズボン着用の徹底
- ・立ち入り禁止場所の事前調査と当日の徹底
- ・この時期まだ日差しが強いので熱中症対策の参加者への徹底
主催者として活動場所での日陰の確保等

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・バッタの専門家1名
- ・サポートスタッフ6名
(受付、距離測定係、写真係、救護係 etc.)

(9) 広報・募集方法

- ・地元自治会、地元子ども会への案内
- ・公園利用者へのチラシ配布

(10) 必要支援内容

- ・公園整備計画の進捗説明および資料提供 (淀川河川事務所河川公園課)
- ・配布資料の印刷
- ・必要物品 (テント、机、椅子、拡声器など) 貸与

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・実施計画の立案
- ・協力スタッフの依頼および河川/公園管理者との打ち合わせ
- ・広報活動
- ・当日の運営（大塚地区河川公園整備計画の進捗説明チャート展示による啓発活動含めて）
- ・統一アンケートの作成およびまとめ

(12) その他

5. 1 大塚地区水辺クリーンアップ活動

【高槻市域淀川本川・芥川クリーンアップ大作戦（仮称）】

■連携する河川レンジャー名

酒井河川レンジャー（高槻出張所管内）

■連携理由

淀川本川で活動する河川レンジャーが連携し、高槻市で実施されている芥川クリーンアップ大作戦と連携をしてその活動を淀川本川への拡大を図ることを目的とする。

第1ステップ：高槻市域の芥川、新川、大塚、三島江を拠点としてスタート

第2ステップ：高槻・摂津市域

第3ステップ：淀川本川流域

第4ステップ：淀川水系全体

■連携における河川レンジャー間の役割分担

各レンジャーが活動エリアの特性を考慮して具体計画を立案し実施する

- ・三島江切り下げ地：酒井河川レンジャー担当
- ・大塚地区：原担当

(1) 活動目的 (大塚地区)

- ・河川公園大塚地区整備計画の中に親水エリアの計画もあり、より水辺に近いところでのクリーンアップ活動により、地域住民に川の状況を知ってもらうとともに親水エリアの有効活用に向け関心を高めてもらう。

活動実施スケジュール

		実 施
平成 2 7 年	4月	クリーンアップ作戦エリア拡大の協議スタート (通年)
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
平成 2 8 年	1月	芥川クリーンアップ大作戦実行委員会への参加、関連機関との打ち合わせ
	2月	事前準備 (案内発信 etc.)
	3月	大塚地区水辺クリーンアップ活動(3/26)、活動まとめ

(2) 連携等

- ・芥川クリーンアップ大作戦
(主催：芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク)
- ・淀川本川への拡大を図るため酒井河川レンジャー (三島江切下げ地) との連携

(3) 参加対象者・定員

- ・参加対象：一般 (小学生以下は引率者同伴)
- ・定員：50名

(4) 実施内容

- ・大塚地区の水辺を中心とした清掃活動
- ・大塚地区公園整備計画の概要および進捗説明チャート展示等による啓発活動

(5) 実施日

- ・2016年3月26日（土）：芥川クリーンアップ大作戦の1会場として実施

(6) 実施場所**(7) 安全対策**

- ・危険個所の事前調査と当日立ち入り禁止区域の徹底
- ・安全監視担当による安全監視の徹底

(8) 協力スタッフ等の人数とその役割

- ・サポートスタッフ5名
(受付、写真係、ゴミ集積場所担当、安全監視、救護係 etc.)

(9) 広報・募集方法

- ・高槻市の広報誌
- ・淀川管内河川レンジャーニュース
- ・淀川管内河川レンジャーホームページへの掲載
- ・大塚地区の自治会の広報を通じてアナウンス
- ・河川公園利用者への案内チラシの配布

(10) 必要支援内容

- ・ゴミ収集対応（高槻出張所）
- ・公園整備計画の進捗資料（淀川河川事務所河川公園課）
- ・配布資料の印刷
- ・必要物品（テント、机、椅子、拡声器など）貸与

(11) 活動における河川レンジャーの活動内容

- ・芥川クリーンアップ大作戦実行委員会への参加
- ・実施計画の具体立案
- ・協力スタッフの依頼および河川/公園管理者との打ち合わせ
- ・広報活動
- ・当日の運営（大塚地区河川公園整備計画の進捗概要説明による啓発活動含めて）
- ・統一アンケートの作成およびまとめ

(12) その他